



福岡和白病院 広報誌

いのち、痛み に 全力

地域医療により大きく貢献!!

VOL.

62

2025.7

CONTENTS

- 2-3 | 特集：脳神経外科
脳動脈瘤治療の新時代／W-EBデバイス
- 4 | 院長交代 就任ご挨拶
- 5 | 整形外科：手術支援ロボット「Mako®」

- 6 | 診療看護師紹介
- 7 | 市民公開講座 開催スケジュール
がん患者サロン 開催スケジュール

脳動脈瘤治療の新時代

脳動脈瘤とは —「沈黙の危険」を抱える血管の膨らみ

脳動脈瘤とは、脳の血管の一部が風船のように膨らんだ状態を指します。この膨らみは突然破裂する可能性があり、「くも膜下出血」という命にかかわる重篤な病態を引き起こします。

動脈瘤は多くの場合、症状がなく健診や脳ドックなどで偶然見つかります。破裂する前に見つけて治療することが、命と生活を守る大切な一歩です。

進化する治療 — 開頭せずに“中から治す”時代へ

2000年頃までは、ほぼ全例開頭を行い、クリッピング手術（脳動脈瘤の根っこを金属製のクリップで挟み、動脈瘤への血液流入をなくす手術）を行っていました。しかし、現在は、医療技術の進歩により、血管内手術（血管の中からカテーテルを用いて治療する手術）が占める割合が増加しています。

当院ではこの分野の最先端を行く2つの治療法—「W-EB」と「フローダイバーター」—を導入し、患者さんの身体的負担を最小限に抑えた治療を行っています。

W-EB (Woven EndoBridge) 治療とは — 瘤の中に“金属の橋”をかけて閉塞する新技術

「Woven EndoBridge (W-EB)」は、瘤の中に“編み込まれた金属のメッシュ”を置くことで、血流を遮断する新しい治療法です。このデバイスは、瘤の内腔にぴったりと収まる構造をしており、広頸型や分岐部の瘤にも対応可能です。瘤の内側で血栓を形成し、外部からの血流の進入を防ぐことで、破裂のリスクを大幅に低下させます。

W-EBは、手術時間が比較的短く、再発率も低いため、患者さんの負担を軽減しつつ、高い治療効果が期待されます。当院でもすでにW-EB治療を導入しており、特に従来の治療が難しいとされていた瘤に対して、安全性が高く効果的な結果を得ています。

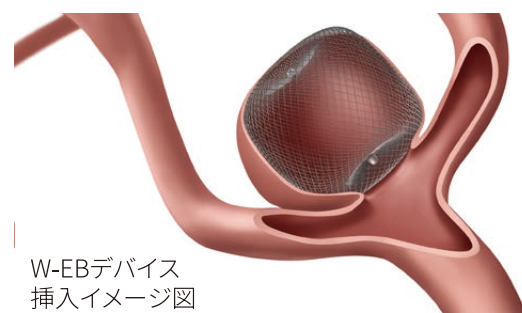
W-EBのデバイス



SLタイプ



SLSタイプ



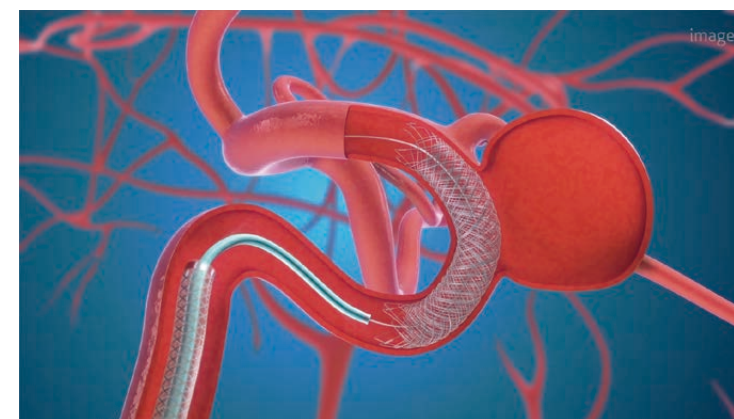
W-EBデバイス
挿入イメージ図

最新デバイス「W-EB (Woven EndoBridge)」と 「フローダイバーター (Flow Diverter)」で実現する “やさしい治療”

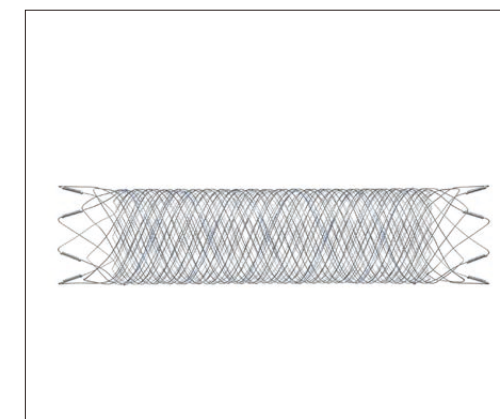
フローダイバーター (Flow Diverter) 治療とは — 血流をコントロールし、瘤を“自然にしぼませる”

「フローダイバーター (Flow Diverter)」は、脳動脈瘤の治療に用いられる革新的な血管内治療デバイスです。これは、動脈瘤の入り口（頸部）を覆うように設置される“高密度の金属スtent”で、血管内の血流を本来の動脈に導くことにより、瘤内への血流を減少させ、最終的に瘤の自然閉塞を促します。このデバイスは、従来のコイル塞栓術では対応が難しかった大型や広頸部の瘤、また複雑な形状をもつ瘤に対しても適応できる点が大きな特長です。動脈瘤に直接コイルを入れるのではなく、血流そのものをコントロールすることで、より自然な形での治癒を目指します。

フローダイバーターは、これまでの治療が難しかった巨大瘤や再発瘤に対して良好な治療成績を得ています。患者さんへの負担も比較的少なく、長期的な瘤の閉塞と破裂予防に効果を発揮するため、今後ますます注目される治療法です。



フローダイバーター展開イメージ



【当院の特徴】地域で受けられる最先端治療 「破裂する前に、治す時代です」

「Woven EndoBridge」・「フローダイバーター」は、脳動脈瘤治療における革新的な選択肢です。当院では最新の医療技術を取り入れ、患者さん一人ひとりに最適な治療を提供しています。今後も安全で質の高い医療を追求してまいります。

不安なことや疑問がありましたら、どうぞ遠慮なく主治医・担当医師におたずねください。

お問い合わせは
当院脳神経外科まで

☎ 092-608-0001

ご挨拶

この度、2025年7月1日付で
前任の富永隆治先生に代わり、
福岡和白病院院長を拝命いたしました。

福岡和白病院は開院から現在に至る38年間、迅速で高度な医療を提供することで、地域の患者さんと救急医療に貢献することを目標に医療を行ってまいりました。現在では年間七千台近くの救急車を受け入れるようになり、一部分ではありますが、災害拠点病院・地域医療支援病院としての役割において地域医療に貢献できていると思っています。また地域がん診療連携拠点病院として多くの悪性疾患の患者さんを地域の医療関係の皆様からご紹介いただいております。今後ますます多くの悪性疾患の患者さんに医療を提供できるようにしていきたいと考えております。現状に満足することなく、さらに地域の皆様により良い医療を提供することを目標に、多くの方々に福岡和白病院での医療を知っていただけるように発信を行い、日進月歩の高度医療に対応できるような医療体制の強化と設備の刷新を図っていきたいと考えております。誌上でのご挨拶となりますが、今後とも何卒宜しくお願い申し上げます。

福岡和白病院 院長

蒲池 浩文



ロボティックアーム手術支援システム

Mako®system 導入

メイコー

骨切りの精度が1度、0.5mm以下で
調整可能な正確さにより
より低侵襲で安全性の高い
人工関節手術を可能に



当院では、より安全で正確な人工関節手術を行うために新しいロボット支援システム

メイコー
Mako®を導入しました。(福岡市東区内で2番目)

Mako®は、医師が手術をする際にサポートしてくれるロボットです。ロボットだけで手術をするわけではありません。

医師が操作しながら、ロボットが正確な位置や動きを助けてくれる仕組みです。

Mako®とはどんなもの？

Mako®は膝や股関節の手術のときに使われます。患者さん一人ひとりに合わせたオーダーメイドの手術計画を立て、手術中もその計画通りに進められるようにロボットアームがサポートします。

3
Point

- ①手術前にCT検査を行い、関節の形や大きさを詳しく調べます。
- ②検査データを元に最適な手術プランを作ります。
- ③手術中はロボットが医師の動きを必要以上に骨を削ったりズレたりするのを防ぎます。



Mako®を使うメリット

3
Good

- ①より正確な手術ができる。
- ②身体への負担が少ない。
- ③早期にリハビリ・日常生活への復帰が期待できる。

手術に
向いている人

- 変形性膝関節症
- 変形性股関節症

保険適用について

Mako®を使用した人工股関節置換術および人工膝関節置換術は、健康保険が適用されます。

手術をご希望の方、まずは当院整形外科をご受診ください。詳しく診察・検査の上、Mako®を使った手術が適しているかどうか判断し、治療方針をご案内いたします。不安なことや疑問がありましたら、どうぞ遠慮なく主治医・担当医師へお尋ねください。

お問い合わせ

社会医療法人財団 池友会 **福岡和白病院** ☎092-608-0001

福岡市東区和白丘2-2-75 <https://www.f-wajirohp.jp> 【窓口】医療連携室 (受付)月曜～土曜 9時～17時まで

診療看護師紹介



診療看護師

左: 林さん

右: 白川さん

Q1：診療看護師って何をする人？

A：診療看護師 (Nurse Practitioner) は、法律上は通常の看護師と同じ資格を持ちながら、より高度な医学的知識と診療技術を備え、医師と連携して診療に深く関わる専門職です。特に「診断・治療・管理・予防」という診療の4本柱のうち、「管理」と「予防」を中心に、患者さんの継続的なケアや再発予防、生活指導などを担います。看護師としての「人を見る力」に加え、「病気を見る力」も兼ね備えているため、医療チームの中では医師と看護師の橋渡し役となり、患者さんや家族にとって最も身近なパートナーとも言える存在です。つまり、診療看護師は看護と医療の両視点を持ち、より包括的な診療補助を行う新たな看護師のかたちであり、チーム医療を支える重要な役割を果たしています。

Q2：普段のお仕事は何をしていますか？

A：普段は、心臓血管外科の患者さんを中心に、手術直後の人工呼吸器の調整や創部管理、排便・鎮痛・リハビリの調整など、術後の全身管理を行っていたりしています。また、病棟看護師からの相談対応や院内他科からの応援・相談にも応じています。加えて、看護業務にも携わりながら、医師と共に病棟を回診したり、必要に応じて個別に患者さんの診療や面談を行ったりしています。診療看護師として、特定の医療行為(※)を行うことも認められており、医師のサポートだけでなく、患者さん一人ひとりに寄り添った、より高度なケアを行うことができます。

(※)：特定の医療行為とは、一定の研修を修了した看護師が、医師の指示のもとで専門的な医療処置(例：薬の調整やチューブの管理など)を行うことができる制度です。

Q3：診療看護師さんがいることで患者さんが受けるメリットは何ですか？

A：診療看護師は、医師の指示のもと、傷の管理やドレーンの早期抜去、痛み止めの調整などを行い、治療や日常生活をよりスムーズに進める支援ができます。また、病気だけでなく生活背景にも目を向け、入院から退院まで一貫したケアを提供します。医師が不在時にも迅速に対応できるため、患者さんにとって安心できる療養環境の実現につながります。

Q4：診療看護師って誰でもなれるの？

A：診療看護師 (NP) になるには、看護師として5年以上の実務経験を積んだ上で、NP教育課程のある大学院に進学します。2年間の課程を修了し修士号を取得後、日本NP協会の認定試験に合格すれば、診療看護師として活動できます。

Q5：診療看護師さんから地域の方へメッセージをお願いします！

A：私たち診療看護師は、医師の診療行為の一部と看護師のケアの両面を担いながら、チーム医療の一員として皆様の健康を支えています。病気の予防や治療、生活習慣の見直し、退院後のケアなど、様々な場面で関わらせていただいています。お医者さんや看護師さんにはちょっと聞きづらいことや、「こんなこと相談してもいいのかな？」と思うような些細なことでも、どうぞ気軽にお声掛けください。診療看護師だからこそ、お手伝いできることがあるかもしれません。地域の皆様が安心して、自分らしく暮らしていけるよう、これからも寄り添いながら、一人ひとりにとって身近で頼れる存在でありたいと思っています。



市民公開講座 開催スケジュール2025

開催日	開始時間	診療科	講師	テーマ
8/9	10:00	看護部	柿元 Ns.	認知症のお話
8/23	10:00	呼吸器内科	小河原 Dr.	肺がんのお話 (内科的治療)
9/13	10:00	放射線科	野田副主任	放射線治療のお話
9/20	10:00	整形外科	岡崎 Dr.	骨粗鬆症のお話
10/4	10:00	脳神経外科	原田 Dr.	脳動脈瘤のお話
10/18	14:00	乳腺外科	西山 Dr. / 末田 Dr.	乳がんのお話

講座の後は、体操教室も行っています。当日参加も大歓迎です。開催のご案内は公式 LINE や Facebook でもお知らせしています。ぜひチェックしてみてください。



LINE



Facebook

お問い合わせ

福岡和白病院 医療連携室 **092-608-0001** 月曜～金曜 9:00～17:00

福岡和白病院 **がん患者サロン**

がん患者様向けの日常生活のお役立ち情報を提供します。
お茶やお菓子を用意していますので、お気軽にお越しください♪
参加費無料・予約不要です。

開催日 **2025年** 7/17(木) / 9/16(火) / 11/14(金)

2026年 1/20(火) / 3/17(火)

時間 全日程 14:00～15:30

会場 福岡和白病院 2階
外来化学療法センター横 待合室

対象 がん患者様 / ご家族様 / 他医療機関での治療中の方
がんに関係されている人ならどなたでもOKです！

お問い合わせ 社会医療法人財団 池友会 福岡和白病院
患者・家族相談支援センター
〒811-0213 福岡市東区和白丘2-2-75 TEL.092-608-0001



協力団体 NPO法人 キャンサーサポート / NPO法人 Coco音

▲ 病院ホームページ



ホームページ



YouTube
福岡和白病院
チャンネル



Facebook



Instagram



LINE

基本理念

手には技術、頭には知識、患者様には愛を

基本方針

1. 高度医療

学問的に高い水準の医療を提供します。
そのために必要な施設・設備の整備拡充に努めます。

2. チーム医療

患者さまの目線に立った安全で安心できるチーム医療を提供すべく、
急性期医療から、早期リハビリ、退院支援までニーズに沿った医療を提供します。

3. 地域医療

いつでもだれでも安心して利用できる、救急医療に重点を置いた地域の中核病院
を目指し、地域の医療施設・福祉施設と密接な連携を推進します。

患者の権利と義務

1. 思いやりのある、人権を尊重した医療を受ける権利があります。

2. 担当医師から症状及び治療方法について説明を受け、良く理解した上で自らの意思に基づき治療方法を選択したり、セカンドオピニオンを求めたり、また治療を拒否する権利があります。

3. プライバシーを保護される配慮を受ける権利があります。

4. 医療費の請求書の明細について説明を受ける権利があります。

5. より良い医療を受けられるよう医療従事者と協力し、積極的に医療に参加する権利と他の患者様や医療従事者に支障を与えないよう配慮していただく義務があります。



交通アクセス

福工大前駅 (JR) から徒歩15分
和白駅 (JR) から徒歩10分
和白丘バス停 (西鉄) から徒歩3分

和白駅 (西鉄) から徒歩10分
福岡空港から車で約30分



池友会

福岡和白病院

〒811-0213 福岡市東区和白丘2-2-75 E-mail info@f-wajirohp.jp

TEL.092-608-0001 (代)

福岡和白

検索



災害拠点病院 開放型病院 地域医療支援病院 救急告示病院
基幹型臨床研修指定病院 特定行為研修指定研修機関
日本医療機能評価機構認定病院 がんゲノム医療連携病院
地域がん診療連携拠点病院 福岡県 DMAT 指定医療機関

